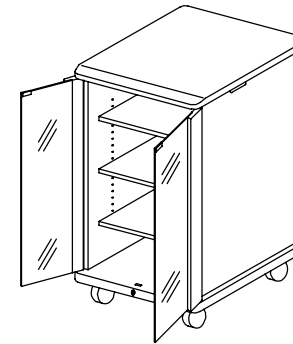


# 取扱・組立説明書

はじめに

- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、お確かめください。
- この説明書と添付の保証書をよくお読みの上、正しくご使用ください。そのあとたいせつに保存しておいてください。
- 製造番号は品質管理上重要です。必ず製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日、取扱店名」等の記入をお確かめください。
- 組立するにあたり、手袋・十字ねじ回しを予めご用意ください。



図は UT-100N11GF4PG です。

## 安全上のご注意

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

**警告** この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

**注意** この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人的傷害や物的損害の可能性があります。

### 警告



ストーブ等の火器類近くでは使用しない

過熱による火災の恐れがあります。

### 注意



**ラックを移動する際は、幅の狭い方の中央部を押す**  
幅の狭い方の中央部以外を押して移動すると、搭載物の落下や、本機が転倒する恐れがあります。

強制



**設置後はキャスターのストッパーをロックする**  
設置後は必ずキャスターのストッパーをロックしてください。思わぬ動きや、転倒の恐れがあります。

強制



**ラックのぐらつき等を感じたら使用を中止する**  
ボルトのゆるみによるぐらつき可能性がありますので点検し、各ボルトを増締めしてください。なお、ボルトがゆるんでいないのにぐらつき場合は、取扱店または当社にご相談ください。そのまま使用すると転倒等の恐れがあります。

強制



**移動や組立ては、必ず運用責任者や管理者等の指示に従い行う**  
移動時の安全項目や組立方法を十分把握していないと、転倒や組立て不備による破損の恐れがあります。

強制



**段差部等を移動する場合は搭載物を降ろし、底板部を持ち上げて移動する**  
搭載物を乗せたまま脚部を持ち上げないで段差部を移動すると、搭載物の落下や本機が転倒する恐れがあります。

強制



**直射日光のあたる場所、湿気の多い場所には設置しない**  
表面材の変質・はがれが生じる恐れがあります。

禁止



**ラックにもたれたり、棚の上に乗ったりしない また、キャビネット内に入らない**  
倒れたり、落ちたり、破損する恐れがあります。

禁止



**不安定な場所には設置しない**  
段差部や斜面に設置すると、転倒や搭載物が落下する恐れがあります。

禁止



**組立て終了後、分解・再組立てを繰り返さない**  
ねじ接合部の強度が弱くなり、転倒等の恐れがあります。

禁止



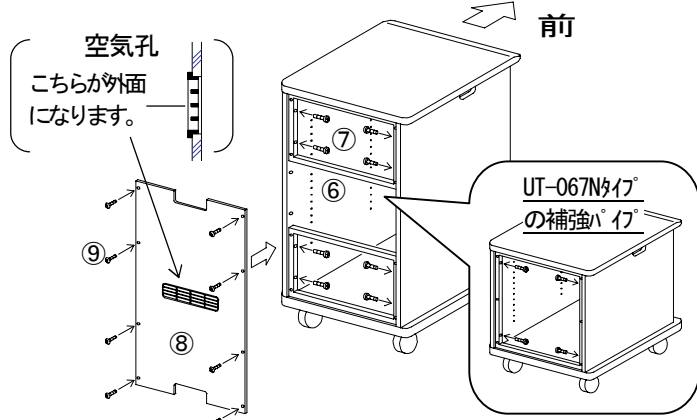
**搭載荷重以上のものを載せない**  
ラックや棚板の上に、耐荷重を超えるものを載せないでください。本機が転倒または破損する恐れがあります。

禁止

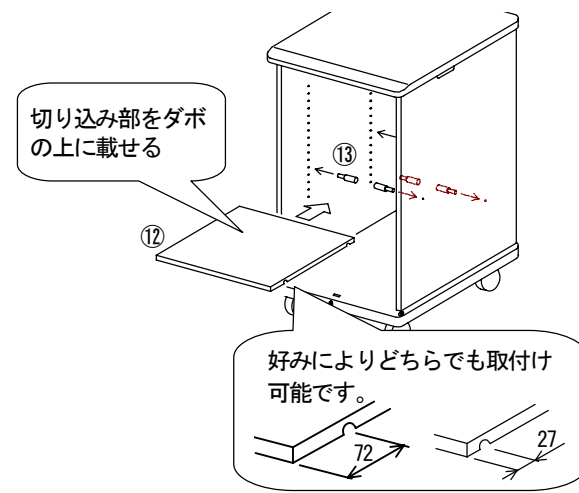
取扱い・組立て上の不備、または天災等による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。

4. 補強パイプの取付け  
補強パイプ⑥を小ねじ⑦で取付けます。

5. バックパネルの取付け  
補強パイプ⑥にバックパネル⑧を小ねじ⑨で取付けます。  
(小ねじは全て仮止めした後に、本締めしてください。)



6. 棚板の取付け  
ダボ⑬(棚板1枚につき4個)をラック内側の棚板用ダボ穴に差し込み、棚板⑫を取付けます。

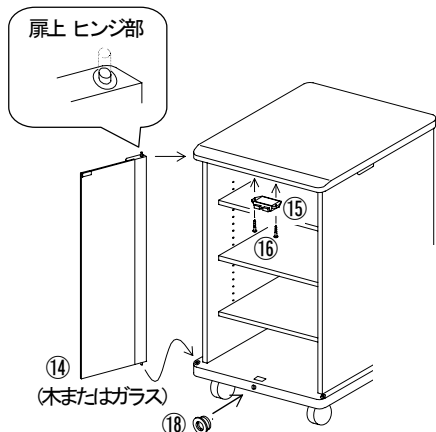


扉の取付け (扉無しタイプをご購入のお客様は、本作業はありません。)

(1) テーブル底板についている穴キャップ(黒)をはずし、鍵穴キャップ⑮を差し込み、プラスチックハンマーで打ち込みます。  
※金属のハンマーを使用する場合、ハンマーとキャップの間に当板をしてください。キャップが破損する恐れがあります。

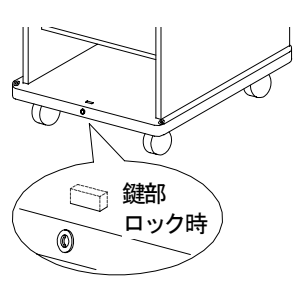
(2) 天板裏面の下穴に、プッシュラッチ⑮を図のように木ねじ⑯で取付けます。

(3) 扉下にあるヒンジ部を底板表面の回転受けに差し込みます。  
次に扉上にあるヒンジ部を指で押さえながら天板裏面の回転受けに滑り込ませ、指をはずし確実に差し込みます。



### 注意

開いている扉を閉める際、鍵部のロックが解除されていることを確認してください。鍵部がロックされた状態で扉を閉めると、扉が破損する恐れがあります。特にガラス扉は割れる恐れがあり危険です。

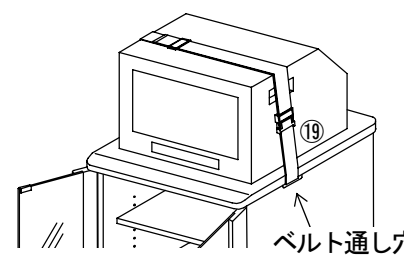


### セフティベルトのセット方法

ベルト通し穴よりベルト⑰を挿入し、テレビを巻き付ける要領で締め付けます。

### 注意

テレビは必ずセフティベルトで固定してください。なお段差等悪条件のフロー移動によるズレ・ゆるみが生じる場合がありますので、移動前後は必ず確認し、ズレ・ゆるみがある場合は正しく固定してください。ベルトをしない場合や、ズレ・ゆるみがある場合テレビが落下する恐れがあります。



## 株式会社オーエス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-25-18  
TEL : 03-3629-8371 FAX : 03-3629-5214  
E-mail : info@os-worldwide.com

### お客様ご相談窓口

☎ 0120-465-040

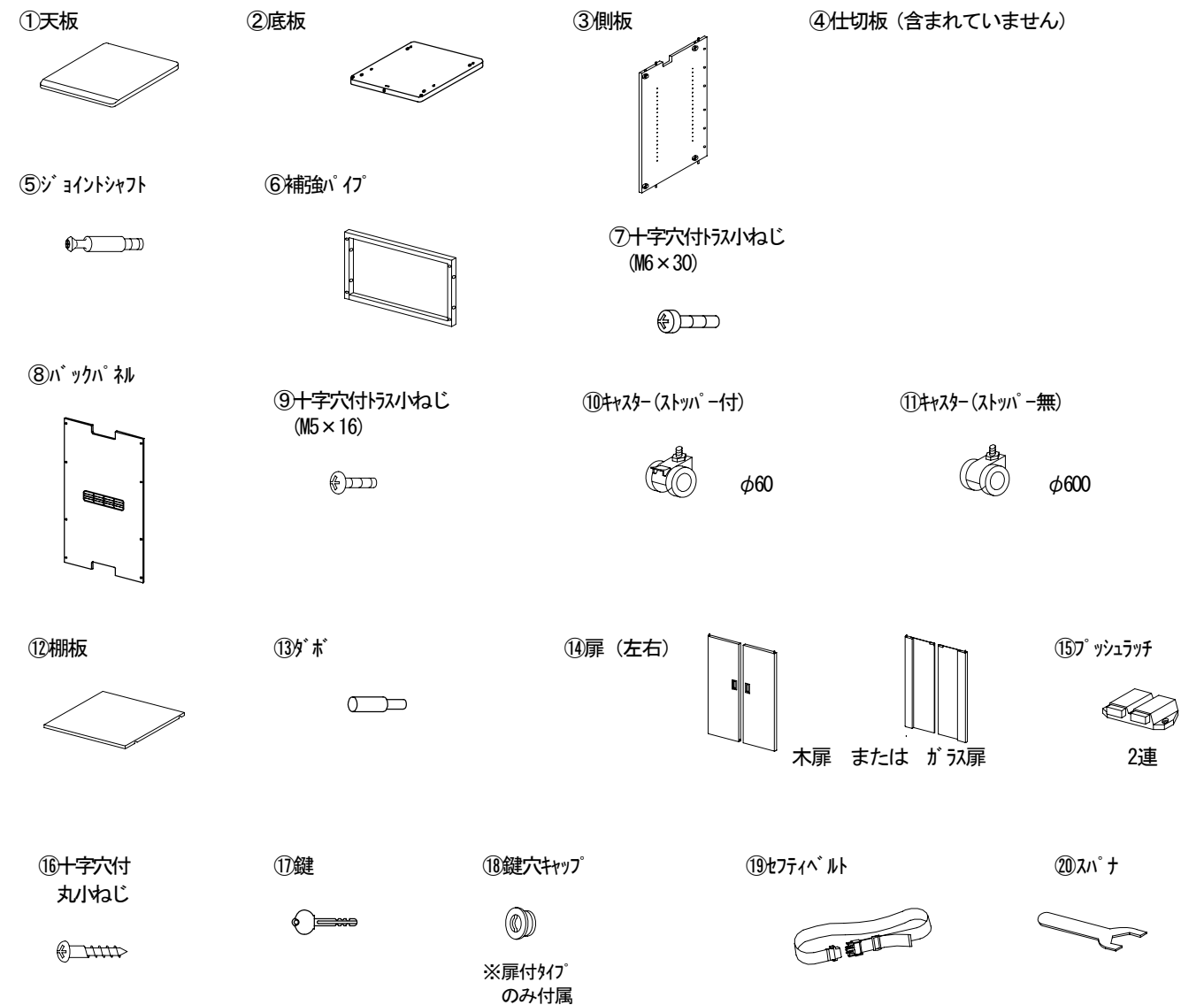
受付時間 9:30~12:00 13:00~17:00  
(土・日・祝祭日を除く)

※本製品を組立てる前に、必ずお買い上げ頂きました商品とパーツリストの確認をお願い致します。

仕様		シングルタイプ					
概略図		本図は067N11NF4PGです			本図は100N11GF4PGです		
	総耐荷重 1.0kN (100kgf)				総耐荷重 1.0kN (100kgf)		
形式 (UT-)	067N11NF4PG	067N11GF4PG	067N11WF4PG	100N11NF4PG	100N11GF4PG	100N11WF4PG	
パーツリスト	No.						
	1	1	1	1	1	1	
	2	1	1	1	1	1	
	3	2	2	2	2	2	
	4						
	5	8	8	8	8	8	
	6	1	1	1	2	2	
	7	4	4	4	8	8	
	8	1	1	1	1	1	
	9	6	6	6	8	8	
	10	2	2	2	2	2	
	11	2	2	2	2	2	
	12	2	2	2	3	3	
	13	8	8	8	12	12	
	14		1 (ガラス扉)	1 (木扉)		1 (ガラス扉)	1 (木扉)
	15		1	1		1	1
	16		2	2		2	2
	17		2	2		2	2
	18		1	1		1	1
	19	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	

・耐荷重の数値は、板全体に等分布に荷重がかかったときに耐えられる荷重の事です。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。



### 組立要領

[はじめに] パーツには取付け箇所、取付方向が決まっていますので図および説明文をよく確認して組立てください。  
また、組立ての際は手袋を必ず着用してください。

#### 1. キャスターの取付け

底板②にキャスター⑩⑪をスパナ⑳で取付けます。ストッパー付キャスター⑩2個はテーブル前側に取付けてください。

#### 2. ジョイントシャフトの取付け

底板②と天板①にジョイントシャフト⑤を挿入し十字ねじ回しで締め付けます。

#### 3. 側板・仕切板とのジョイント

側板③を底板②に取付けたジョイントシャフト⑤にはめ込み、側板下方にあるジョイント金具すべてを十字ねじ回しで90°回転させます。

(側板は棚板用ダボ穴を内側にして取付けてください)

次に、側板③に天板①に取付けたジョイントシャフト⑤を挿入し、側板上方にあるジョイント金具すべてを十字ねじ回しで90°回転させます。

